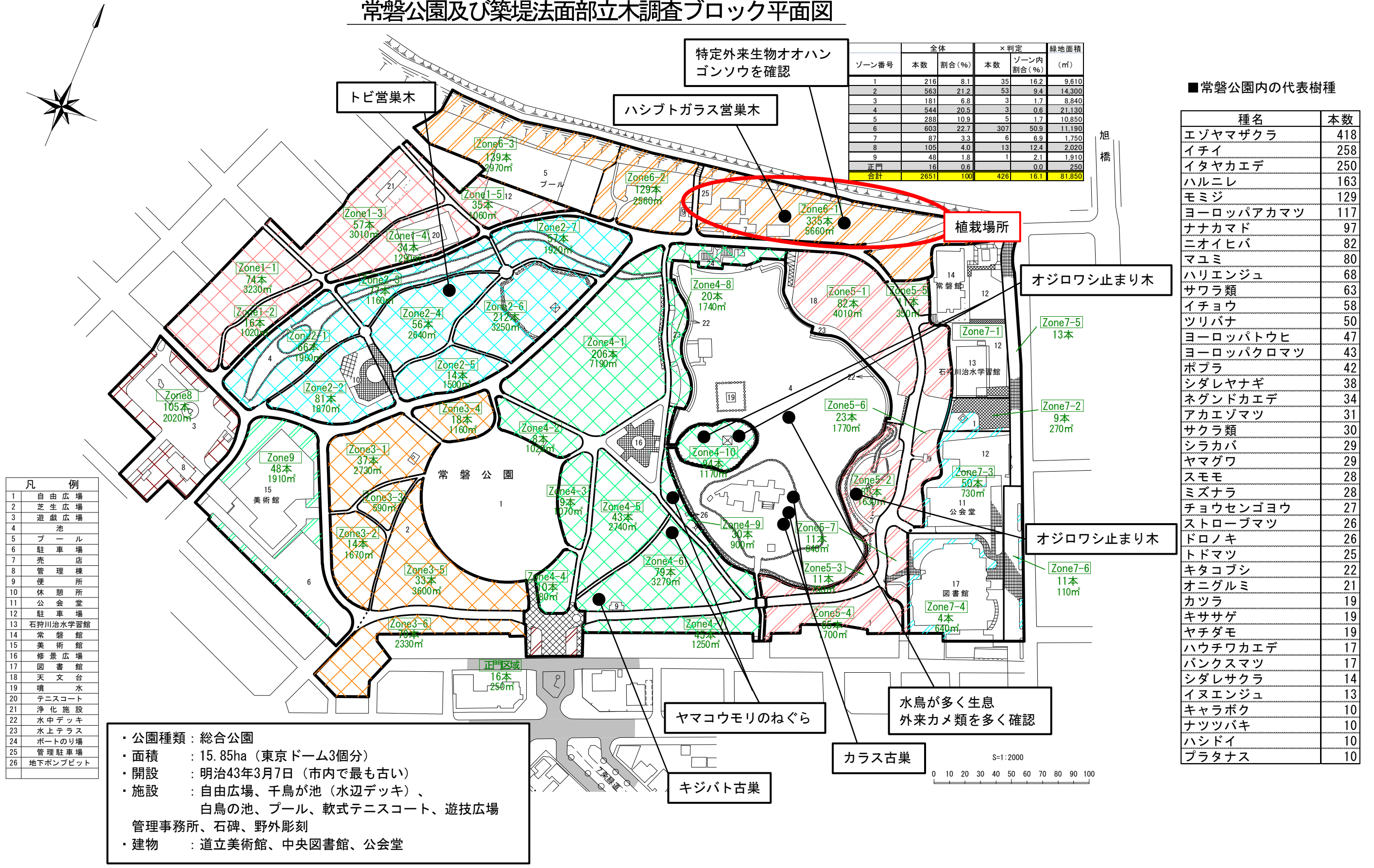


《常磐公園現地視察資料》

常磐公園及び築堤法面部立木調査ブロック平面図



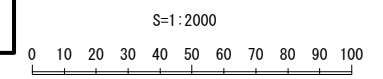
ゾーン番号	全体		×判定		緑地面積 (㎡)
	本数	割合 (%)	本数	ゾーン内割合 (%)	
1	216	8.1	35	16.2	9,610
2	563	21.2	53	9.4	14,300
3	181	6.8	3	1.7	8,840
4	544	20.5	3	0.6	21,130
5	288	10.9	5	1.7	10,850
6	603	22.7	307	50.9	11,190
7	87	3.3	6	6.9	1,750
8	105	4.0	13	12.4	2,020
9	48	1.8	1	2.1	1,910
正門	16	0.6		0.0	250
合計	2651	100	426	16.1	81,850

■常磐公園内の代表樹種

種名	本数
エゾヤマザクラ	418
イチイ	258
イタヤカエデ	250
ハルニレ	163
モミジ	129
ヨーロッパアカマツ	117
ナナカマド	97
ニオイヒバ	82
マユミ	80
ハリエンジュ	68
サワラ類	63
イチヨウ	58
ツリバナ	50
ヨーロッパトウヒ	47
ヨーロッパクロマツ	43
ポプラ	42
シダレヤナギ	38
ネグンドカエデ	34
アカエゾマツ	31
サクラ類	30
シラカバ	29
ヤマグワ	29
スモモ	28
ミズナラ	28
チョウセンゴヨウ	27
ストロブマツ	26
ドロノキ	26
トドマツ	25
キタコブシ	22
オニグルミ	21
カツラ	19
キササゲ	19
ヤチダモ	19
ハウチワカエデ	17
バンクスマツ	17
シダレサクラ	14
イヌエンジュ	13
キャラボク	10
ナツツバキ	10
ハシドイ	10
プラタナス	10

凡	例
1	自由広場
2	芝生広場
3	遊戯広場
4	池
5	プール
6	駐車場
7	売店
8	管理棟
9	便所
10	休憩所
11	公会堂
12	駐車場
13	石狩川治水学習館
14	常磐館
15	美術館
16	修景広場
17	図書館
18	天文台
19	噴水
20	テニスコート
21	浄化施設
22	水中デッキ
23	水上テラス
24	ボートのり場
25	管理駐車場
26	地下ポンプビット

- ・公園種類：総合公園
- ・面積：15.85ha（東京ドーム3個分）
- ・開設：明治43年3月7日（市内で最も古い）
- ・施設：自由広場、千鳥が池（水辺デッキ）、白鳥の池、プール、軟式テニスコート、遊技広場
管理事務所、石碑、野外彫刻
- ・建物：道立美術館、中央図書館、公会堂



【植栽箇所について】

■整備概要

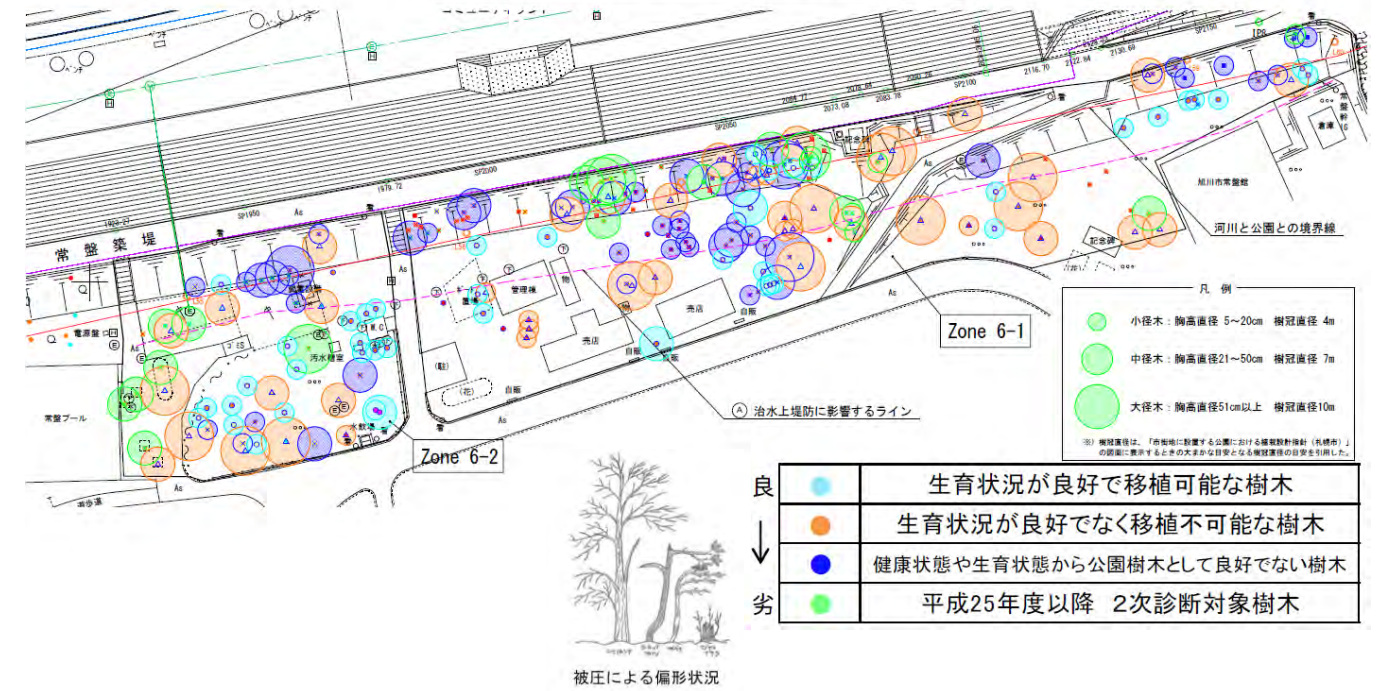
○主な課題

- ・現地の堤防は、重要水防箇所評定において「B水防場重要な区間」に指定されており、安全度が不足しているため、堤防の拡幅等の対策が有効とされている。
- ・現在の階段は幅が狭く、勾配が急であり、危険で利便性が良くない。
- ・樹木の生育状況は良好な状態になく、利用者の危険を及ぼす可能性があるため、特に危険木は速やかに整理していく必要がある。

○整備検討

- ・まちづくり、河川改修と一体となった公園整備を推進。
- ・上位計画や検討委員会、懇談会、パブリックコメント等での意見を踏まえて、整備方針を検討。
- ・複数案の検討の結果、一時的にみどりが失われるが、将来的に樹林の復が可能な緩傾斜案を採用。

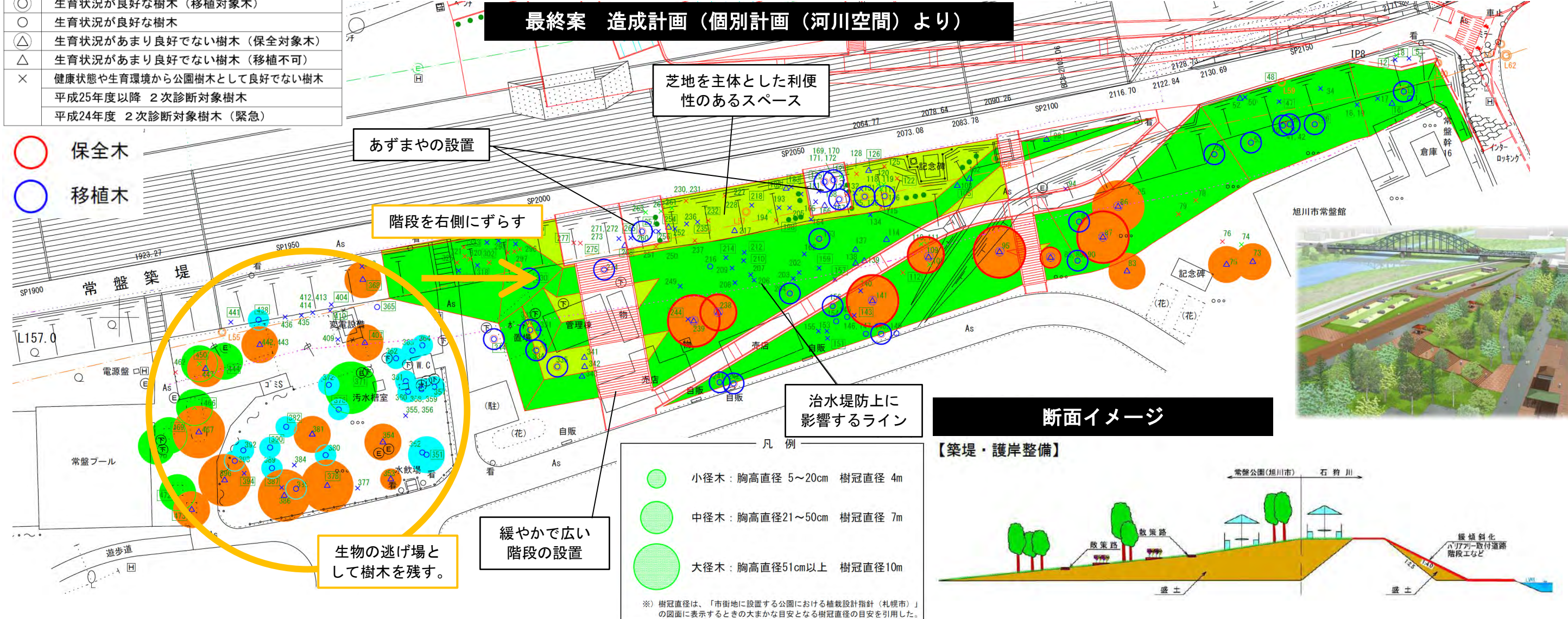
樹木分布図



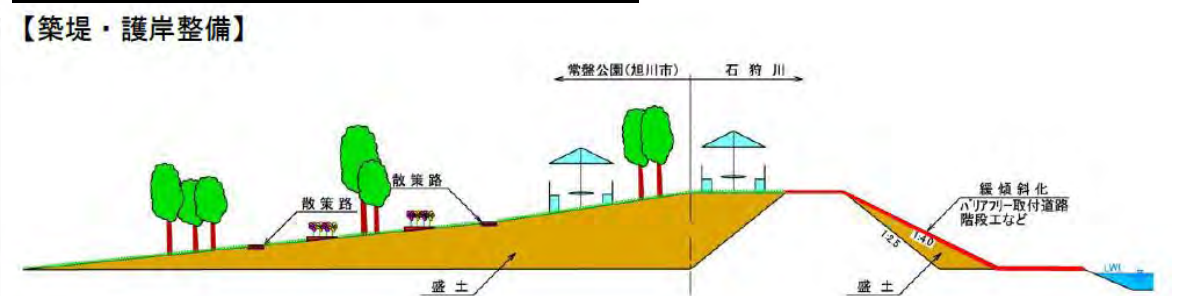
○	生育状況が良好な樹木 (移植対象木)
○	生育状況が良好な樹木
△	生育状況があまり良好でない樹木 (保全対象木)
△	生育状況があまり良好でない樹木 (移植不可)
×	健康状態や生育環境から公園樹木として良好でない樹木 平成25年度以降 2次診断対象樹木 平成24年度 2次診断対象樹木 (緊急)

- 保全木
- 移植木

最終案 造成計画 (個別計画 (河川空間) より)



断面イメージ




<参考資料：主な植栽樹種>


■ゾーン6-1（植栽箇所）

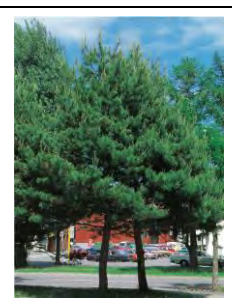
種名	本数
エゾヤマザクラ	74
イタヤカエデ	30
ハリエンジュ	28
ハルニレ	28
ネグンドカエデ	26
スモモ	18
ナナカマド	13
ヤマグワ	12
ドロノキ	10
セイヨウミザクラ	7
ハシドイ	7
ポプラ	7
ミヤマザクラ	7
ヨーロッパアカマツ	7
ミズナラ	6
オニグルミ	5
ヤチダモ	5
イチイ	4
キタコブシ	4
サワラ	4
コリンゴ類	4
キササゲ	3
シラカバ	3
ツリバナ	3
ヨーロッパトウヒ	3
イチョウ	2
クリ	2
サトザクラ	2
ツツジ類	2


■ゾーン6-2（保全箇所）


樹種	本数
エゾヤマザクラ	35
ハルニレ	15
イチイ	14
ニオイヒバ	8
ハリエンジュ	8
イタヤカエデ	7
オオバボダイジュ	4
ハウチワカエデ	4
ミズキ	4
モミジ	4
ヤマグワ	4
キタコブシ	3
アカエゾマツ	2
カツラ	2
ミズナラ	2
シナノキ	2
シラカバ	2
ヤチダモ	2
ヨーロッパアカマツ	2


■イチョウ（イチョウ科）		
形態	落葉針葉樹／樹高20～30m	
観賞	樹形、黄葉、果実	
特性	陽樹で、日当りを好む／生長は早い／果実の外種皮は黄色、内種皮は白色／雌雄異株	
その他	中国原産／道庁前、北大構内に並木がある	


■ヨーロッパトウヒ（マツ科）		
形態	常緑針葉樹／樹高20～30m	
観賞	樹形	
特性	陰樹～中庸樹だが、日当りの良いところでも生育する／生長は早い	
その他	鉄道防雪林によく植えられている	


■ヨーロッパアカマツ（マツ科）		
形態	常緑針葉樹／樹高15～25m	
観賞	樹形	
特性	日当りの良いところを好む／生長はやや早い	
その他	日本では関東以北から、北海道に植えられている	


■イチイ（イチイ科）		
形態	常緑針葉樹／樹高10～15m	
観賞	樹形、刈込物、果実	
特性	耐陰性があるか、日当たりでも良い／スス病、カイガラムシに注意／雌雄異株で、果実は赤く熟する。	
その他	北海道の代表的な庭園樹	


■オニグルミ（クルミ科）		
形態	落葉広葉樹／樹高20m	
観賞	樹形、果実	
特性	陽樹で、日当りの良いところを好む／生長は早い／花は5月中～下旬に開花、果実はほぼ球形	
その他	殻がいかついで鬼グルミという	

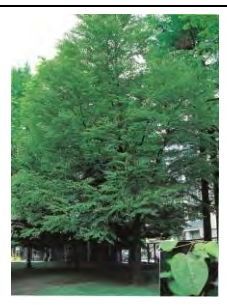
■ドロノキ（ヤナギ科）		
形態	落葉広葉樹／樹高20～30m	
観賞	樹形	
特性	陽樹で、日当りの良いところを好む／生長は極めて早い／花は5月上旬頃咲き、雌雄異株	
その他	道内に広く自生、谷や河岸に多い	


■ポプラ（ヤナギ科）		
形態	落葉広葉樹／樹高20～30m	
観賞	樹形	
特性	日当りを好み、耐陰性はない／生長は極めて早い、やや短命	
その他	別名セイヨウハコヤナギ	

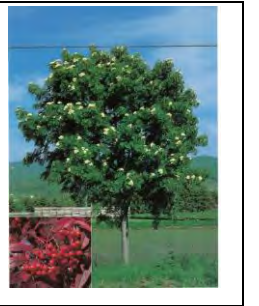
■ミズナラ（ブナ科）		
形態	落葉広葉樹／樹高20～25m	
観賞	樹形、果実	
特性	日当りを好み、耐陰性は強くない／生長はやや遅い／花は5月に咲き、雄花は黄緑色、雌花は黄褐色	
その他	実（堅果）はどんぐり	

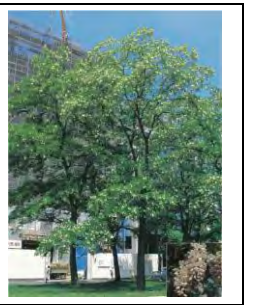
■ハルニレ（ニレ科）		
形態	落葉広葉樹／樹高20～25m	
観賞	樹形	
特性	やや陽樹で日当りの良いところのほうで生長は良い／花は4月下旬頃開花、赤紫色、結実は6月中旬頃	
その他	エルムはニレ属の英名	


■ヤマグワ（クワ科）		
形態	落葉広葉樹／樹高8～10m	
観賞	樹形、果実	
特性	中庸樹であるが日当りの良いところでも生育良好／花は5月に咲き、緑色／果実は赤から黒紫色に熟す	
その他	果実は食べられる	


■カツラ（カツラ科）		
形態	落葉広葉樹／樹高20～30m	
観賞	樹形、芽吹き、黄葉	
特性	中庸樹～陽樹／生長は早い／秋に黄葉する	
その他	札幌市円山の天然林が有名	


■エゾヤマザクラ（バラ科）		
形態	落葉広葉樹／樹高15～20m	
観賞	花、樹形	
特性	日当りを好み、耐陰性はなし／花は淡紅色で5月上～中旬に開花／果実は赤色から黒くなって熟する	
その他	札幌の円山公園などが有名	


■ナナカマド（バラ科）		
形態	落葉広葉樹／樹高10～15m	
観賞	樹形、花、果実、紅葉	
特性	花は白色で、5～6月に開花／果実は赤熟し、落葉後も枝に残っている／秋に紅葉する	
その他	旭川市をはじめとして、市町村の木に定めているところが多い	

■ハリエンジュ（マメ科）		
形態	落葉広葉樹／樹高15～20m	
観賞	花、樹形	
特性	日当りを好み、耐陰性はあまりない／生長は早い／花は蝶形をした白色で、6月中～下旬開花	
その他	別名ニセアカシア	

■ネグンドカエデ（カエデ科）		
形態	落葉広葉樹／樹高10～15m	
観賞	樹形、黄葉	
特性	陽樹だが、半日陰地にも耐える／生長は早い／花は5月に咲き、淡黄緑色、雌雄異株／秋に黄葉する	
その他	北アメリカ原産	

■イタヤカエデ（カエデ科）		
形態	落葉広葉樹／樹高15～20m	
観賞	樹形、黄葉	
特性	中庸～陽樹／生長は早い／花は5月に咲き、帯緑色／秋に黄葉、ときに淡紅色になる	
その他		

■ヤチダモ（モクセイ科）		
形態	落葉広葉樹／樹高20～30m	
観賞	樹形	
特性	中庸樹だが、日当りの良いところでも良く育つ／花は5月に咲き、雌雄異株、雌花は帯緑紫、雄花は帯紫褐	
その他	北海道の代表的な広葉樹のひとつ	

■ハシドイ（モクセイ科）		
形態	落葉広葉樹／樹高10m	
観賞	花、樹形	
特性	中庸樹だが日当りの良いところでも育つ／生長は中程度／花は6～7月頃咲き、淡黄白色／病虫害被害は多くはない	
その他	樹皮はエゾヤマザクラに似ている	

<参考資料：保全木・移植木一覧>

区分	No.	Zone	ID	樹種	径 (cm)	樹高 (m)	備考
保全木	1	6-1	238	イチョウ	36	16	6mで3本立
	2	6-1	239	イチョウ	75	19	2m割
	3	6-1	91	エゾヤマザクラ	13	5	
	4	6-1	109	ハルニレ	39	20	4mで二股
	5	6-1	95	カツラ	68	18	
	6	6-1	141	ハルニレ	57	16	2mで二股
	7	6-1	87	ヤチダモ	68	24	片枝
移植木	1	6-1	2	ナナカマド	13	6	
	2	6-1	18	ナナカマド	8	6	
	3	6-1	36	ナナカマド	13	7	
	4	6-1	39	ヤマグワ	13	4	2mで二股、曲り
	5	6-1	40	ナナカマド	16	8	
	6	6-1	53	ナナカマド	11	7	
	7	6-1	54	ミズナラ	6	4	
	8	6-1	88	イチイ	7	0	
	9	6-1	89	イチイ	9	0	
	10	6-1	90	イチイ	9	0	
	11	6-1	93	ミズナラ	8	6	
	12	6-1	116	イタヤカエデ	10	5	曲り
	13	6-1	136	イタヤカエデ	17	8	
	14	6-1	148	ヨーロッパトウヒ	3	2	
	15	6-1	156	ハシドイ	9	5	
	16	6-1	163	ズミ	24	8	曲り
	17	6-1	168	ミズナラ	15	8	1.7mで二股
	18	6-1	169	ツリバナ	1	1.5	
	19	6-1	170	ツリバナ	1	1.5	
	20	6-1	172	イタヤカエデ	3	3	
	21	6-1	175	ハルニレ	7	6	
	22	6-1	204	ズミ	20	8	1.4mで二股
	23	6-1	241	ハシドイ	24	7	0.8~1.5m腐
	24	6-1	242	ハシドイ	20	7	2.4m腐枝
	25	6-1	260	ハシドイ	4	0	
	26	6-1	274	ヤチダモ	11	7	やや曲り
	27	6-1	330	ミズナラ	14	8	
	28	6-1	332	クリ	20	8	
	29	6-1	334	ヨーロッパアカマツ	20	9	
	30	6-1	335	シダレザクラ			分岐4本、φ=3, 4, 7, 7cm
	31	6-1	344	サトザクラ	4	3	

常磐公園内の樹木(中高木性)の区分

(札幌市「市街地に設置する公園における植栽設計指針」より抜粋)

樹種区分	針葉樹	広葉樹	その他常磐公園内の既存樹木	
基調樹種	◎ アカエゾマツ 小	◎ イタヤカエデ 中	アカイタヤ	
	◎ トドマツ 中	◎ オオバボタイジュ 中	エゾサンザシ	
		◎ カシワ ※ 中	エゾマツ	
		◎ カツラ 中	オニグルミ	
		◎ シナノキ 中	クリ	
		○ トチノキ(道央以南) 大	コノテガシワ	
		○ ハルニレ 大	コリンゴ類	
		△ ホオノキ ※ 大	サクランボ	
		◎ ミズナラ ※ 中	サクラ類	
		○ ヤチダモ 大	サワラ類	
	道外移入種	○ イチョウ 大	○ ケヤキ 大	シダレザクラ
		○ チョウセンゴヨウ 大	△ プラタナス 大	シロヤナギ
		◎ プンゲンストウヒ 小		スモモ
		◎ ヨーロッパアカマツ 中		ズミ
○ ヨーロッパクロマツ 大			ツリバナ類	
			ナシ	
添景樹種	(中木)	◎ アズキナシ 中	ナツツバキ	
	◎ イチイ ※ 小	◎ イヌエンジュ 中	ハクサンシャクナゲ	
		◎ エゾヤマザクラ 中	ハリギリ	
		◎ キタコブシ 中	フジ	
		◎ ナナカマド 中	ミズキ	
		◎ ハウチワカエデ 中	ミヤマザクラ	
		◎ ハシドイ 中	モンタナマツ	
		◎ モミジ 中	リキダマツ	
		(中木)	リンゴ	
		◎ ツリバナ 小		
		◎ マユミ 小		
		◎ ヤマグワ 小		
	道外移入種	△ ストローブマツ 大	◎ キササゲ ※ 中	
		◎ ニオイヒバ 小	◎ サトザクラ 小	
△ バンクスマツ 中		(中木)		
◎ メタセコイア 中		△ ウメ 小		
		◎ ライラック 小		
		△ シラカバ 中		
早生樹種		△ ドロノキ 大		
		(中木)		
		○ アキグミ 小		
	道外移入種	△ カラマツ 中	△ シダレヤナギ 大	
		△ ヨーロッパトウヒ 大	△ ニセアカシア 大	
			△ ネグンドカエデ 中	
		△ ポプラ 大		
		△ 改良ポプラ 大		

凡例

※ 庭園樹としての利用が主であることや、流通が少なく、公園での使用がほとんどないもの
 ◎ 民地との離れを確保すれば、問題の起きにくい樹木
 ○ 樹冠が大きくなるので、使用にあたっては、十分なスペースを確保する必要のある樹木
 △ 身近な公園での使用はなるべく避けたい樹木(注:使用禁止ではなく、郊外の公園での使用であつたり、十分な生育条件を確保して維持管理手間を省略できる、などの配慮が必要である樹木)

・ 大・中・小の表示は、樹冠の大きさを示す
 ・ 各樹種区分は次のとおり
 基調樹種：長く生き続けて地域の骨格を形成する樹種
 添景樹種：花や実や紅葉など、観賞価値に優れた樹種
 早生樹種：厳しい環境下でも生育でき、生長の早い樹種(早期緑化樹)
 在来種：本来北海道に生育している樹種
 道外移入種・外来種：北海道外から持ち込まれた樹種・外国から持ち込まれた樹種

「常磐公園みどりの計画 (H24.8)」より